【マジスピラジオ第326回】

■「真面目でいい人」が
　バカを見ないための心得

（2025-07-05 第341回メルマガより）

「人のために生きる」のが
　霊的に最高の生き方

※しかし「人のため」は
　どこか偽善の匂いがする

口先では「人のため」と言いながら、
本心は自分の野心を満たすことしか
考えない人もいる

ギバー　　⇨　与える人
テイカー　⇨　奪う人
マッチャー⇨　損得のバランス

『GIVE & TAKE
「与える人」こそ成功する時代』

最も成功する人は「ギバー」
【他者志向型ギバー】

最も失敗する人も「ギバー」
【自己犠牲型ギバー】

テイカーは一時的に大きく
成功する場合もある

マッチャーは大きく成功しない

「他者志向型ギバー」は
自分を満たすことも大事にする

「自己犠牲型ギバー」は
与えすぎてしまう
　　↓
スピ系・セラピー系に多い
「受け取る」ことができない

だから独立起業しても
稼げない人が少なくない

「相手が喜んでくれたら……」
「大事なのはお金じゃないの」
と言いたがる

※実は、不平不満が潜んでいる
　心身がボロボロになりやすい
　お肌がカサカサ……

自己犠牲型ギバーは
強欲なテイカーと相性が良い

他者志向型ギバーは、
テイカーが来るとマッチャー
として振る舞う
　↓
相手との「適度な距離感」
譲歩できるライン、
絶対に譲れないラインを探る

注意しなければならないのは
ギバーとして振る舞うテイカー
⇨詐欺師タイプ

普段はギバー的でも、心に
余裕がないとテイカーになりがち

スピリチュアルを長く学んでいて
ギバー的精神があるはずなのに
仕事ぶりはテイカーという残念さ

・自分が有利になるよう振る舞う人
・許可なく自分のビジネスの情報を
　送りつけてくる人
・「人のため」と言いながら
　自分の利益の最大化を目論む
　　↓
信頼を失う。ビジネスは失敗に終わる。

・セラピストとして独立を目指すAさん
　　↓
「無料セラピー」の提供で経験値を積む

↓
強烈なテイカーとの出会いでボロボロに

⇨Aさんは「境界線」（人との距離感）
が曖昧だった。セラピストとしては
良い側面もあるが、場合による。

⇨自分の価値観やスタンスを強固に
しないといけない。
マッチャーとしての戦略を固めて
無理のない範囲でギバーになる。

・親やパートナー、他の人間関係で
コントロールされがちな人は
「自己犠牲型ギバー」の傾向
↓
やさしいけれど、主張ができない。
「NO」と言える勇気も必要。
これは意識して訓練すること。
マッチャーとして振る舞う練習。

・スピ系、セラピー系は
「自己犠牲」に陥りやすい

⇨自己犠牲になることで
乗り切れた過去がパターン化
しているのかもしれない

・「他者志向型ギバー」になるには、
志、理想、天命観を抱き続けること
↓
理想を貫徹するには、圧倒的に
ギブできる何かが必要となる。
そのための持続的な修練。
↓
それが自信や誇りにつながる。
真の意味で「自分を大事にする」
安売り・安請け合いが減る

自分の人生の時間を大事にする
自分を本当に愛するということ
だから普段はギバーでも
マッチャーとして自己防衛
↓

本当に高い理想があれば、
エゴを持ったテイカーとは
波長が合いにくくなる。

☆他者志向型ギバーの究極は
　自分の命を世界に捧げること
　　↓
与えるものは、与えられる
「ギブ・アンド・テイク」から
「ギブ・アンド・ギブン」へ

　天は自ら助くる者を助く

★1週間以内に文字起こしを加筆修正して、
　ウェブサイト『マジスピ』にアップ。

★無料メルマガ登録お願いします。
　概要欄にリンクあります。
（豪華特典あり/簡単に解除可能）

★チャンネル登録 or フォローを
　お願いします！